



マコモ 真菰を使ったクリスマスリースづくり



マコモ

開催日：11月30日（日） 参加者：大人 12名、子ども 3名

マコモは、日本に稲が到来する前から自生していた水辺の植物で、水質浄化能力に極めて優れていると同時に、多くの生物に対して優れた生息環境を作っており、生態系の潤滑油のような役割も果たしています。昔から「神が宿る草」と言われ、全国の多くの神社の御神体として使われてきました。浜松市浜北区にゆかりのある「万葉集」にもマコモが登場します。



リース飾り付け材料

30本のマコモを3等分。3束を編むことで1本のリースを作ります。



お正月には、しめ飾りとして再利用できます!!!